

報道関係各位

成蹊大学 2019年度 前期公開講座開催のお知らせ**統一テーマ:「環境」**

成蹊大学(東京都武蔵野市、学長:北川浩)では、2019年度前期公開講座(全4回、統一テーマ:環境)を2019年5月25日(土)より開催いたします。

各回の内容は独立しており、希望の回のみ受講することも可能です。事前申し込み不要、受講無料。各回の概要に関しては、下記をご参照下さい。

■第1回:「マングローブ植林による地球温暖化抑制」

日時: 5月25日(土) 10:30~12:10

講師: 加藤 茂 (成蹊大学 非常勤講師)

会場: 成蹊大学 6号館 401教室

■第2回:「社会と健康」

日時: 6月1日(土) 10:30~12:10

講師: 渡邊 大輔 (成蹊大学 文学部准教授)

会場: 成蹊大学 6号館 401教室

■第3回:「『自然観』の歴史的変遷をたどる」

日時: 6月8日(土) 10:30~12:10

講師: 田口 誠 (成蹊大学 経済学部教授)

会場: 成蹊大学 5号館 102教室

■第4回:「環境を守る住民投票:吉野川から辺野古へ」

日時: 7月6日(土) 10:30~12:10

講師: 武田 真一郎 (成蹊大学 法務研究科教授)

会場: 成蹊大学 6号館 401教室

- ・受講費用/資格: 無料/どなたでもご参加いただけます。
- ・定員: 300名(当日先着順)
- ・お問合せ先: 成蹊大学企画運営部庶務運営課
TEL.0422-37-3531 E-mail.kikaku@jim.seikei.ac.jp
- ・アクセス: 東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1
(JR中央線・京王井の頭線「吉祥寺」駅より徒歩20分
または吉祥寺駅北口①・②番バス乗り場から関東バスで約5分「成蹊学園前」下車)

※お申込みの必要はございません。直接会場へお越しください。
※各回とも独立した内容ですので、ご希望の回だけの受講も可能です。
※講義内容・講師・会場につきましては、止むを得ず変更になる場合がございます。
※講座が中止の場合、HP及びFacebook等のSNSにてお知らせいたします。

本件に関する報道機関からのお問合せ先

成蹊学園 企画室 広報グループ

TEL.0422-37-3517 FAX.0422-37-3704 E-mail.koho@jim.seikei.ac.jp

加藤 茂（かとう しげる） 成蹊大学 非常勤講師

■講演名:「マングローブ植林による地球温暖化抑制」

地球環境問題群の解決は極めて難しいですが、挑戦することを止めてはいけません。タイ国でのマングローブ植林による地球温暖化抑制の取り組みと国際交流について紹介します。

渡邊 大輔（わたなべ だいすけ） 成蹊大学 文学部准教授

■講演名:「社会と健康」

健康によい社会とは何でしょうか。健康は生物学的な性質や個人の努力だけでなく、経済格差や社会問題、友人関係など社会環境にも影響を受けています。本講座では、この健康と社会の関係について考察します。

田口 誠（たぐち まこと） 成蹊大学 経済学部教授

■講演名:「『自然観』の歴史的変遷をたどる」

個人が持つ「自然観」は、科学的知識の獲得や社会制度の発展にともなって大きく変化してきました。おもに16世紀以降の欧米における著作を幅広く取り上げ、自然に対する見方の長期的な変遷について考えます。

武田 真一郎（たけだ しんいちろう） 成蹊大学 法務研究科教授

■講演名:「環境を守る住民投票:吉野川から辺野古へ」

直接民主主義としての住民投票は、日本ではまだ新しい民主主義の手法ですが、環境保護には大きな実績を挙げています。本講座では、まず吉野川可動堰建設事業を中止させた徳島市の住民投票を振り返り、2月に実施された辺野古県民投票の効果について展望したいと思います。
